



平成 29 年 2 月 21 日

報道機関各位

福井工業大学

学長 森島 洋太郎

ほしのちラボ（県内大学等連携研究推進事業）主催

ほし×まち歩き～地域資源としての星空の可能性に関するワークショップ～ の開催について（告知・取材依頼）

日頃より、本学の教育に関して、ご理解とご支援をいただき誠にありがとうございます。
この度、平成 29 年度県内大学等連携研究推進事業の一環として、本学工学部建築土木
工学科の吉村朋矩准教授が研究代表である「ほしのちラボ」が、地域資源としての星空の
価値の見える化により、星空とヒトをつなぐ「次代を見据えたふくいブランドの創出」を
図る第一歩として“ほし×まち歩き～地域資源としての星空の可能性に関するワークショ
ップ～”を下記日程で実施いたします。

ご多忙とは存じますが、ぜひ告知と取材をしていただきますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成 30 年 2 月 22 日（木）18：00～20：30（初日）

24 日（土）10：00～12：00（二日目）

場 所：（初日）AOSSA F スクエア 706 講義室（福井市手寄 1-4-1）及び
福井市内（まちなかエリア） ※雨天時は F スクエアのみ
（二日目）セーレンプラネット（福井市中央 1 丁目 2-1 ハピリン 5 階）

内 容：（初日）星のまちあるきを theta を使用して行い、福井の星空を楽しむ
（二日目）初日に撮影した写真を用いたワークショップ

主 催：ほしのちラボ（平成 29 年度県内大学等連携研究推進事業）

後 援：福井新聞社、FBC 福井放送、福井工業大学 PHOENIX プロジェクト、
福井大学地学研究室

協 力：セーレンプラネット、福井市自然史博物館、ふくいと宇宙をつなぐ地域創生研究会

※詳細は、別紙をご参照ください。

以上